

STEP!



宇美町立宇美南中学校
第2学年通信 第6号
文責 大田・秋山
令和3年 6月2日(水) 発行

授業規律改善ウィークをふり返って どの項目でもUp! 2年生すごい!!

授業規律徹底ウィーク 第IIシーズン		2年【前回】	2年【今回】
『あいさつ』			
1	あいさつの4つのポイントの『自分から先に』を意識して、登校時のあいさつをしっかりと行うことができている。	3.34	3.61
2	あいさつの4つのポイントの『相手の目を見て』を意識して、登校時のあいさつをしっかりと行うことができている。	3.42	3.52
3	あいさつの4つのポイントの『笑顔で』を意識して、登校時のあいさつをしっかりと行うことができている。	2.76	2.97
4	あいさつの4つのポイントの『立ち止まって』を意識して、登校時のあいさつをしっかりと行うことができている。	3.57	3.70
『授業規律』			
5	授業前に、授業の用具(教科書、ワーク、ノート等)を机の上に出している。	3.85	3.88
6	授業前に、自分の机の周りのゴミを拾ったり、自分の机を並べたりしている。	2.82	3.09
7	授業開始時のチャイム席を守っている。	3.84	3.94
8	授業の挨拶では「腰骨を立てましょう」の号令の後「はい」と大きな声で返事している。	2.80	3.25
9	「黙想」の号令で黙想し、大きな声で「おねがいします」と挨拶している。	2.89	3.23
10	授業中は、背筋を伸ばし、正しい姿勢で座っている。	2.78	2.83
11	授業中は、説明や発表している人の方を「へそ」を向けて静かに聞いている。	3.15	3.36
12	授業終了時は、背筋を伸ばして「大きな声」であいさつをしている。	2.84	3.16
13	授業終了後は、次の授業の準備をして、休みに入っている。	3.59	3.69
『黙勤掃除』			
14	掃除開始のチャイムが鳴る前に、自分の掃除区域にきちんと移動し、『黙勤掃除』の準備をしている。	3.84	3.86
15	「黙想」の放送から「2分前に…」の放送まで、一言も発さず、無言で掃除をしている。	3.65	3.70
16	板の目に沿った己拭きの雑巾がけや掃除区域の隅々までの掃き掃除をしている。	3.72	3.79
17	自分の担当以外の掃除に取り組んでいる。	2.77	3.32

授業規律徹底ウィークの2週間にわたる取組が終わり、アンケートの集計結果が出ました。4段階で評価をした平均値を出しています。2年生は、2週目の取組において「No. 8&9授業開始時のあいさつ」「No. 10授業中の姿勢」「No. 17担当外の掃除の手伝い」の3つを重点的に取り組もうとがんばりました。結果的には3つの重点項目はもちろんのこと、それ以外の項目全てで改善できています。3.2以上の数値になっているところは4点満点で80%以上の達成率となっています。17項目中14項目で3.2以上を達成しています。このように、自分たちの課題を明らかにして、それぞれが互いに協力し、声を掛け合いながら課題を意識していくことで、よりよい学校生活

を築いていくことができ、みんなで成長していけるのです。それを2年生のみなさんは、行動することで示し、改善していけました。本当にすばらしいと思います。しかし、↑で示した項目については、Upしているものの、3.2にはまだまだ届いていない項目です。これらの4つの課題に今後重点的に取り組み、改善を図っていけるようがんばっていきましょう!! 2学期で生徒会役員の先輩方は退任されます。そして、3学期からはいよいよ2年生が学校全体のリーダー学年として、3年生の先輩から生徒会活動のバトンを引き継ぐこととなります。2年生のこのような素直さと団結力は南中全体の活力となっています。歴代の先輩方が築いてきた南中の伝統の上に私たちがいます。その南中の伝統と文化を継承し、さらに発展させていける土台作りを12月までにみんなで協働して築いていきましょう。これからの2年生のさらなる成長に期待しています。

6月8日(火)は「手作り弁当の日」 みんなでお弁当のメニューづくりを 行いました!!

ベーシックコース	1品
スタンダードコース	2品
トライアルコース	3品
スペシャルコース	全PR

来週の火曜日の8日の「手作り弁当の日」に向けて、全校一斉に学活の時間にメニューづくりを行いました。2年生にもなるとレベルも上がり「スペシャルコース」を選んでいるひと結構増えてきました。学年全体で20人前後がチャレンジしているようです。「スペシャル」とは、弁当づくりのおかずを全て自分で作る最高レベルの段階です。

私も家で週に3日~4日ぐらいいは晩ご飯を作ります。まずは、冷蔵庫の中身とにらめっこ。どんな材料があって、どんな料理ができそうか、考えます。とりあえず、お米を洗って炊飯ジャーのスタートボタンをポチッと押して夕飯づくりをスタート。サラダと味噌汁(スープ等の汁物)をつくり、最後にメインの肉(魚)系の料理を作ります。難しい料理は時間の関係上作りませんが、栄養のバランス、彩り、それぞれができあがるタイミング(温かいものは冷めないように最後、冷めてもいいものは最初の方で作る等)を考えて段取りしていきます。「段取り」って大切ですね。何をいつどのようにどのタイミングで作るのか、食べる人の身になって料理をつくるので、相手のことを思う「思いやり」も料理をすることで磨かれていくのではないかと思います。



みなさんがふだん食べている料理にもお家の人の「思いやり」と「愛情」がたっぷり詰まっています。しかし、日常の生活の中では、なかなか気付いていないこともあります。だからこそ、学期に1回のこの「手作り弁当の日」は、「料理を作る人の思い」を作る立場になって感じ取ることや料理を作ってくださいている方々、さらに食材を育てたり届けたりして下さっている方々への感謝の気持ちをもつとても良い機会にもなると思います。料理が苦手な人は「ベーシック」でも「スタンダード」でもかまいません。何か自分でちょっとだけ早起きして作ってみてください。ふだんとは違う感じ方ができればこの取り組みは成功です。お家の方とも相談しながら、自分が作る担当メニューを決めて手作り弁当にチャレンジしてください。こういう取り組みは必ず将来私たちが生きていく上で役にたつと確信しています。できあがったお弁当はまた、先生たちで写真を撮影していきます。当日が楽しみです。



いろんな楽しくておいしそうなお弁当の絵がたくさんできました!